

2008年12月4日

日立ソフト

## 特権 ID 管理ソフトウェア「SR-AdminSupport」の販売を開始 ～発効/失効と棚卸しの一元管理により ID の不正利用を防止～

日立ソフト（本社：東京都品川区、執行役社長：小野 功）は、内部統制や情報セキュリティ対策のために特権ID<sup>(1)</sup>の発行/失効と棚卸しを一元管理するソフトウェア「SR-AdminSupport（エスアーラアドミンサポート）」を本日より販売いたします。「SR-AdminSupport」は、各サーバに対して最高の操作権限を持つ複数の特権IDを一元管理することにより、特権IDの不正な利用を防ぐなど統制がとれた管理を実現し、さらに煩雑なシステム管理作業を軽減します。

### （1）特権ID：サーバOSに対してすべての操作権限を持った管理者向けID

金融商品取引法の施行に伴い、多くの企業において内部統制整備・強化の一環として、ID管理強化が求められています。特に、特権IDの管理はIT統制における重要な統制項目の一つとして位置づけられています。また、外部監査人による内部統制監査においても重要な監査項目として認識されており、厳密な運用が求められています。

特権IDの管理では、

- （1）IDの共有：運用部門内で特権IDを共有
  - （2）幽霊IDの存在：異動や退職で不要になったり一時に作成した特権IDが残存
  - （3）不正登録ID：特権IDユーザが管理外の特権IDを作成
  - （4）役割の未分離：特権IDの管理者とサーバの管理者の役割が未分離
- 等の問題があり、特権IDが権限者や非権限者により不正使用されたり、システム運用の正当性を証明できないなどのリスクが想定されます。また、多数のシステムやサーバを管理する情報システム部門では管理作業の増大も問題となっています。「SR-AdminSupport」は特権IDのライフサイクルを一元管理することにより、これらの問題を一気に解決します。

「SR-AdminSupport」はOSカーネルに一切変更を加えないため、現在稼動中のシステムに対してそのまま導入することが可能です。

本日販売を開始する製品は、Windows系OSの特権IDを管理対象としていますが、次期製品では、管理対象をUnix系、Linux系OSの特権ID、及び特権ID以外の管理者ID<sup>(2)</sup>に拡張するなど、主要なOS、DBMS、システム管理ツールの管理者IDも管理対象とする予定です。

### （2）管理者ID：OS、DBMS、ミドルウェアに登録するIDを含めた高い権限を持ったシステム管理者向けID

#### <SR-AdminSupportの主な機能>

サーバ管理者と特権IDが紐づく運用を可能にします。サーバ管理者用の特権ID/パスワードを割り当て、作業終了後に特権IDを削除することで不要な特権IDの残存を防ぎます。また、管理対象サーバの特権ID情報の収集（棚卸し）が容易に行えます。棚卸しにより、「SR-AdminSupport」管理外の特権IDの存在が把握でき、幽霊IDや不正登録されたIDの検出が可能です。

「SR-AdminSupport」は管理者の権限を SR-AdminSupport のシステム管理者、特権 ID の管理者、及びサーバ管理者の三つのグループに分けて管理します。これにより、職務分掌を実現します。たとえば、特権 ID の管理者はサーバ管理者に割り当てられた特権 ID のパスワードを参照できません。また、サーバ管理者は自分自身に割り当てられた特権 ID とパスワードのみ参照可能であるため、特権 ID の不正利用を防止します。

特権 ID のパスワードを一括変更することにより、特権 ID の不正利用を防ぐとともに、特権 ID 管理にかかる作業を軽減します。

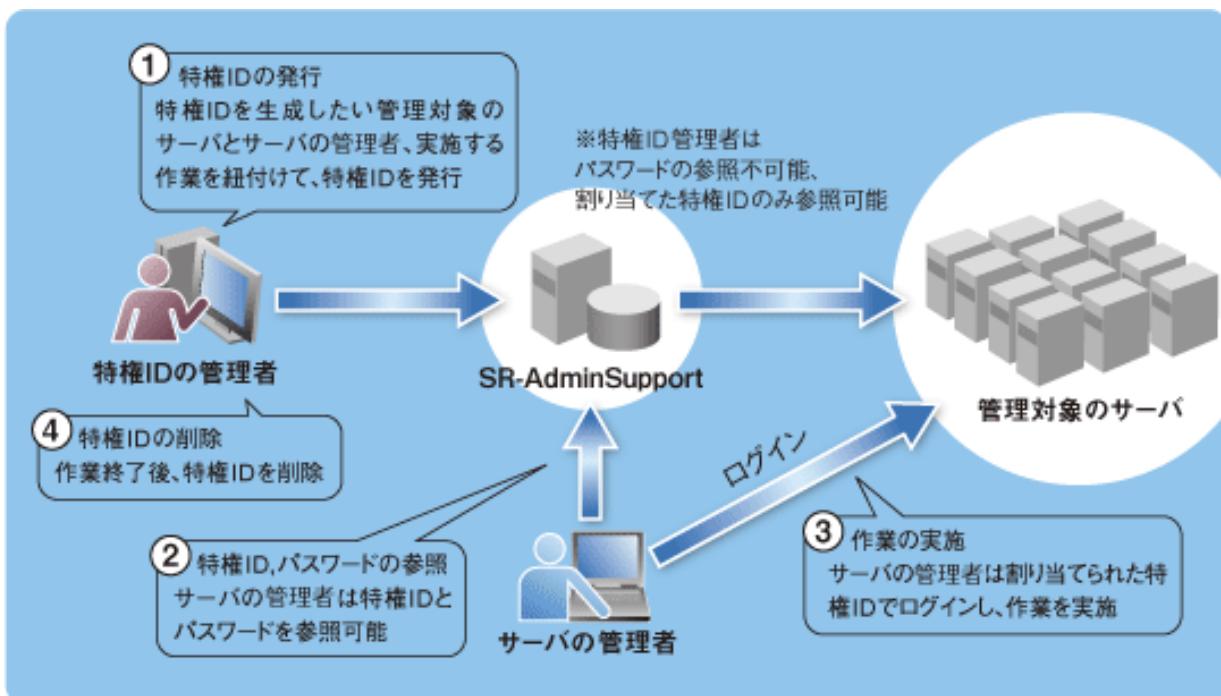
特権 ID の発行/失効及びパスワード変更履歴の一覧表示とファイル出力が可能です。

「SR-AdminSupport」は、統合 ID 管理ソフトウェア「SR-Account」及びシングルサインオンソフトウェア「SRGate」のシリーズ製品として販売し、年間 600 ライセンスの販売を目指しています。

#### <紹介ホームページ>

SR-AdminSupport : <http://hitachisoft.jp/products/sradminsupport/index.html>

#### <特権 ID のライフサイクル管理>



<出荷開始時期> 2009 年 2 月 10 日

## <稼動環境>

「SR-AdminSupport」は、特権 ID の一元管理を行うマネージャが動作する管理サーバと、マネージャからの指示に従って特権 ID の操作を行うエージェントが動作する管理対象サーバで構成されています。エージェントは管理対象のサーバ毎に組み込む必要があります。

マネージャ 環境	OS	Windows Server 2003(x86)
	Web	Internet Explorer6.0 SP2 以降
エージェント 環境	OS	Windows 2000 Server , Windows Server 2003(x86) 以下の OS は、次バージョン以降でサポート予定 RedHat Enterprise Linux、3/4/5 ( x86 ) , Windows Server 2008 Standard Edition/Enterprise Edition ( x86 ) HP-UX 11i/11i バージョン 2、Solaris 8/9/10、AIX 5 ( 上記サポート予定の OS は、今後変更する場合があります。 )

## <「SR-AdminSupport」製品価格>

製品名	製品内容	標準価格（税別）
SR-AdminSupport マネージャ	ライセンス	1,500,000 円
SR-AdminSupport エージェント ( 1 ~ 50 サーバ用 )	ライセンス	135,000 円
SR-AdminSupport エージェント ( 51 ~ 100 サーバ用 )	ライセンス	120,000 円
SR-AdminSupport エージェント ( 101 ~ 200 サーバ用 )	ライセンス	105,000 円
SR-AdminSupport エージェント ( 200 サーバ超用 )	ライセンス	90,000 円

1ライセンスは、サーバ1台あたりの価格です。

管理サーバ（マネージャサーバ）及び管理対象サーバ（エージェントサーバ）がクラスタ構成の場合、クラスタ毎にライセンスが必要となります。

## <日立ソフトの統合認証・アクセス管理ソリューション>

日立ソフトでは、5つのソリューション（ ）を通して、統制環境を実現するID・アクセス権の一元管理から利便性を向上するシングルサイオンまでの段階的なサポート、そしてさらに特権管理やログ管理の強化を実現する「統合認証・アクセス管理ソリューション」を提供しています。



アカウント一元管理ソリューション  
アクセス権一元管理ソリューション  
シングルサインオンソリューション  
特権 ID 管理ソリューション  
統合ログ管理ソリューション」

このたびの「SR-AdminSupport」は「特権 ID 管理ソリューション」の新メニューとして提供いたします。

（「統合認証・アクセス管理ソリューション」ホームページ：<http://hitachisoft.jp/products/iam/>）

<本件に関するお問い合わせ先>

担当部署：@Sales24

Tel: 03-5479-8831 ホームページ: <http://sales24.hitachisoft.jp/>

<報道機関からのお問い合わせ先>

日立ソフト CSR 本部 広報 IR 部 担当：竹橋、高野

Tel: 03-5780-2013 Fax: 03-5780-6455 Email: [press@hitachisoft.jp](mailto:press@hitachisoft.jp)

Windows、Windows Server、Internet Explorer は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。

SR-Account、SRGate は日立ソフトの登録商標です。

SR-AdminSupport は日立ソフトの商標です。

その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

日立ソフトの正式名称は、日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社です。

---

◎日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番7号(日立ソフトタワーA)

TEL. (03) 5780-2111(大代)

ホームページ <http://hitachisoft.jp/>